



2024 年 1 月 19 日

令和 6 年能登半島地震による被災者の方々に対する義援金について

この度の能登半島地震によりお亡くなりになられた方々に心よりお悔やみ申し上げますとともに、被災された皆さまに対し、謹んでお見舞いを申し上げます。

千葉銀行（頭取 米本 努）は、地震で被災された皆さまへの支援、復旧・復興にお役立ていただくための義援金として 500 万円を寄付しました。

なお、今般の寄付にあたっては、TSUBASAアライアンス参加行^{※1}が連携し支援を実施しています。

また、「小さな親切」運動ちばぎん支部^{※2}（代表 淡路 睦）では、ちばぎんグループの役職員やOB・OGを対象に義援金の募金活動を行っています。集められた義援金は、しかるべき機関に拠出し、被災地の復旧・復興支援活動などに活用していただくことを予定しています。

被災地の日も早い復旧・復興を、心よりお祈り申し上げます。

※1 千葉銀行、第四北越銀行、中国銀行、伊予銀行、東邦銀行、北洋銀行、武蔵野銀行、滋賀銀行、琉球銀行、群馬銀行の 10 行が参加する地銀広域連携の枠組み。（URL：<https://tsubasa-al.co.jp>）

※2 地域の福祉団体等への寄付を通じた地域貢献を目的として 1966 年に設立された団体。ちばぎんグループの役職員を対象に、主に年 2 回の募金活動のほか、東日本大震災の際には物品の寄贈を行いました。

以 上